



2020年7月31日

各 位

会 社 名 セントラル硝子株式会社
 代表者名 代表取締役社長執行役員 清水 正
 (コード番号 4044 東証第一部)
 問合せ先 取締役常務執行役員
 経営管理室長 宮内 徹
 (TEL. 03-3259-7062)

業績予想および配当予想に関するお知らせ

2020年5月12日に公表いたしました「2020年3月期 決算短信 [日本基準] (連結)」において、未定としておりました2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の連結業績予想および配当予想につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想について

(1) 2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想(2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	84,500	△1,000	△1,200	△2,000	△49.42
増 減 額 (B-A)	—	—	—	—	
増 減 率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	109,618	3,675	3,968	2,577	63.68

(2) 2021年3月期通期連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	186,000	1,500	1,500	1,500	37.06
増 減 額 (B-A)	—	—	—	—	
増 減 率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	222,469	7,975	8,565	6,418	158.59

(3) 業績予想の理由

2021年3月期連結業績予想は、新型コロナウイルス感染症拡大の収束時期が不透明で、不確定な要素が多い事から、合理的に算出する事が困難と判断し未定としておりましたが、緊急事態宣言解除を受け、経済活動再開の動きが見えてまいりましたので、当社が現時点で入手可能な情報に基づき算定いたしました業績予想を公表いたします。

この業績予想は、新型コロナウイルス感染症拡大の第2波発生の懸念はあるものの、再度の緊急事態宣言の発出などによる社会的制限には至らず経済活動は停止しないが、経済の回復も緩やかなものにとどまるという前提のもと、算定しております。

2. 配当予想について

(1) 2021年3月期配当予想

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回発表予想	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
今回修正予想	37.50	37.50	75.00
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	37.50	37.50	75.00

(2) 配当予想の理由

当社は、中長期的なリスクに備えて財務基盤の健全性を維持しつつ、利益配分にあたりましては、企業体質の強化を図るため、将来の事業展開のための研究開発や設備投資などを考慮しつつ、長期的視点に立って業績に見合った安定的な配当を行うことを基本方針としております。

また、株主の皆様への利益還元の指標としては、業績を反映する株主総還元性向 30%以上の目標とともに、利益額の変動による影響を緩和し、長期的視点のもと安定的な配当の指標となるDOE（自己資本配当率）1.8%を併せて設定しております。

当期においても、財務規律、格付けの維持は問題ないため、業績予想、資金需要、上記目標指標などを総合的に勘案し、一株当たりの年間配当予想を 75 円（中間 37.5 円、期末 37.5 円）といたします。

(注) 上記の予想につきましては、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績、配当金等は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上